

長研だより

No. 1

発行日

平成29年9月28日

平成29年度長期研修 (3か月・6か月) スタート

9月26日(火)に、3か月・6か月の長期研修開講式が行われました。

安藤所長の挨拶では、長期研修生に向けて、以下の三つの話がありました。

- ① 主体的に実践に基づいた研究を進めること
- ② 出合いを大切に、良好な人間関係を結んで欲しいこと
- ③ 自分の研究分野以外にも関心をもつこと

長期研修には、たくさんの方々の理解と支援を頂いて、3か月、6か月の研修に参加しています。感謝の気持ちを忘れずに、この研修期間を有意義に過ごして欲しいと思います。

また、長期研修生の代表挨拶は、今後の研修に向けて、意欲が伝わる内容でした。学習指導要領が改訂され、学校現場でも参考となる研究が期待されるところです。

長期研修生にとって、充実した日々となるよう、センター職員一同、支援していきます。



緊張感，高まる中，研究計画作成



開講式のあった26日の午後には、研究計画作成するため、長期研修生がそれぞれ持参した研究の概要を基に、班別に協議を行いました。

長期研修生は、自分の研究概要の発表と協議が終わると少し緊張感がほぐれたようで、ほっとした表情が見られました。

長期研修生の研究計画に対して、指導主事からは、様々な助言や励ましの言葉がありました。これらの助言を生かして、次回の研究計画検討会の資料を作成していきます。

今後も、長期研修の様子について、随時お知らせいたします。

長期研修生には、センターでの生活に早く慣れていただきたいと思います。